

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和6年2月21日(2024.2.21)

【国際公開番号】WO2023/175687

【出願番号】特願2022-551050(P2022-551050)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1 6 / 9 0 3 (2 0 1 9 . 0 1)

G 0 6 F 1 6 / 9 0 4 (2 0 1 9 . 0 1)

G 0 6 F 1 6 / 2 8 (2 0 1 9 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 1 6 / 9 0 3

G 0 6 F 1 6 / 9 0 4

G 0 6 F 1 6 / 2 8

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月24日(2022.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

指標を有するノードと、2つの前記ノードが示す指標のつながりを示すエッジと、により構成されるネットワーク構造であるロジックモデルを記憶する記憶部と、

第1ノードおよび第1エッジを入力する入力部と、

前記入力部によって入力された第1ノードおよび第1エッジに基づいて、第1ロジックモデルを生成する生成部と、

前記生成部によって生成された第1ロジックモデル内の前記第1ノードが指定されると、前記第1ノードの第1指標に類似する類似指標を前記ロジックモデルから特定する特定部と、

前記特定部によって特定された類似指標を出力する出力部と、

を有することを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項2】

請求項1に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記記憶部は、前記指標に関連する関連情報を記憶しており、

前記出力部は、前記類似指標および前記類似指標に関連する情報を出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項3】

請求項1に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記特定部は、前記第1ロジックモデル内の前記第1エッジが指定されると、前記第1エッジに接続される前記第1エッジの前記第1指標に類似する前記類似指標を前記ロジックモデルから特定する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項4】

請求項1に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記記憶部は、前記ロジックモデルを訓練データとし前記ロジックモデルの利用有無を正解データとして学習した学習モデルを記憶し、

前記特定部は、前記第1ロジックモデルを前記学習モデルに入力することにより出力さ

10

20

30

40

50

れた出力データが前記第 1 ロジックモデルの利用を示す場合、前記学習モデルの前記訓練データとなった前記ロジックモデルから前記類似指標を特定する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記入力部は、第 2 ノードおよび第 2 エッジを入力し、

前記生成部は、前記入力部によって入力された第 2 ノードおよび第 2 エッジに基づいて、第 2 ロジックモデルを生成し、

前記特定部は、前記第 1 ロジックモデル内の前記第 1 ノードの前記第 1 指標に類似する第 2 指標が前記第 2 ロジックモデルのいずれの前記第 2 ノードにも存在しない場合、前記第 1 ノードを、前記第 1 指標が前記第 2 指標と類似しない特定の第 1 ノードに決定し、

前記出力部は、前記第 1 ロジックモデルにおいて、前記特定の第 1 ノードを、前記特定の第 1 ノードではない他の第 1 ノードとは異なるように、前記第 1 ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記入力部は、第 2 ノードおよび第 2 エッジを入力し、

前記生成部は、前記入力部によって入力された第 2 ノードおよび第 2 エッジに基づいて、第 2 ロジックモデルを生成し、

前記特定部は、前記第 1 ロジックモデル内の前記第 1 ノードの前記第 1 指標に類似する第 2 指標を有する類似第 2 ノードを前記第 2 ロジックモデルから特定し、前記第 1 ノードと前記第 1 エッジで接続される接続先の第 1 ノードの前記第 1 指標が、前記類似第 2 ノードと前記第 2 エッジで接続される接続先の第 2 ノードの前記第 2 指標と類似しない場合、前記第 1 ノードと前記接続先の第 1 ノードとを接続する前記第 1 エッジを特定の第 1 エッジに決定し、

前記出力部は、前記第 1 ロジックモデルにおいて、前記特定の第 1 エッジを、前記特定の第 1 エッジではない他の第 1 エッジとは異なるように、前記第 1 ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記特定部は、前記接続先の第 1 ノードを、前記第 1 指標が前記第 2 指標と類似しない特定の第 1 ノードに決定し、

前記出力部は、前記第 1 ロジックモデルにおいて、前記特定の第 1 ノードを、前記特定の第 1 ノードではない他の第 1 ノードとは異なるように、前記第 1 ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 8】

請求項 1 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記入力部は、第 2 ノードおよび第 2 エッジを入力し、

前記生成部は、前記入力部によって入力された第 2 ノードおよび第 2 エッジに基づいて、第 2 ロジックモデルを生成し、

前記特定部は、前記第 1 ロジックモデル内の前記第 1 ノードの前記第 1 指標に類似しない第 2 指標を有する非類似第 2 ノードを前記第 2 ロジックモデルから特定し、前記第 1 ノードと前記第 1 エッジで接続される接続先の第 1 ノードの前記第 1 指標が、前記非類似第 2 ノードと前記第 2 エッジで接続される接続先の第 2 ノードの前記第 2 指標と類似しない場合、前記第 1 ノードと前記接続先の第 1 ノードとを接続する前記第 1 エッジを特定の第 1 エッジに決定し、

前記出力部は、前記第 1 ロジックモデルにおいて、前記特定の第 1 エッジを、前記特定

10

20

30

40

50

の第 1 エッジではない他の第 1 エッジとは異なるように、前記第 1 ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記特定部は、前記第 1 ノードおよび前記接続先の第 1 ノードを、前記第 1 指標が前記第 2 指標と類似しない特定の第 1 ノードに決定し、

前記出力部は、前記第 1 ロジックモデルにおいて、前記特定の第 1 ノードを、前記特定の第 1 ノードではない他の第 1 ノードとは異なるように、前記第 1 ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 10】

請求項 1 に記載のロジックモデル作成支援装置であって、

前記入力部は、前記第 1 ノードの階層を入力し、

前記生成部は、前記第 1 ノード、前記第 1 エッジおよび前記階層に基づいて、前記第 1 ノードを前記階層別に配置した前記第 1 ロジックモデルを生成し、

前記出力部は、前記第 1 ノードを前記階層別に配置した前記第 1 ロジックモデルを出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援装置。

【請求項 11】

プログラムを実行するプロセッサと、前記プログラムを記憶する記憶デバイスと、を有するコンピュータによるロジックモデル作成支援方法であって、

前記プロセッサは、

指標を有するノードと、2つの前記ノードが示す指標のつながりを示すエッジと、により構成されるネットワーク構造であるロジックモデルを記憶するデータベースにアクセス可能であり、

前記プロセッサが、

第 1 ノードおよび第 1 エッジを入力し、

前記第 1 ノードおよび第 1 エッジに基づいて、第 1 ロジックモデルを生成し、

前記第 1 ロジックモデル内の前記第 1 ノードが指定されると、前記第 1 ノードの第 1 指標に類似する類似指標を前記ロジックモデルから特定し、

前記類似指標を出力する、

ことを特徴とするロジックモデル作成支援方法。

【請求項 12】

指標を有するノードと、2つの前記ノードが示す指標のつながりを示すエッジと、により構成されるネットワーク構造であるロジックモデルを記憶するデータベースにアクセス可能なプロセッサに、

第 1 ノードおよび第 1 エッジを入力し、

前記第 1 ノードおよび第 1 エッジに基づいて、第 1 ロジックモデルを生成し、

前記第 1 ロジックモデル内の前記第 1 ノードが指定されると、前記第 1 ノードの第 1 指標に類似する類似指標を前記ロジックモデルから特定し、

前記類似指標を出力する、

処理を実行させることを特徴とするロジックモデル作成支援プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0080

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0080】

(8) 上記(1)のロジックモデル作成支援装置101において、前記入力部501は、

10

20

30

40

50

第2ノードおよび第2エッジを入力し、前記生成部502は、前記入力部501によって入力された第2ノードおよび第2エッジに基づいて、第2ロジックモデルを生成し、前記特定部504は、前記第1ロジックモデル内の前記第1ノードの前記第1指標に類似しない第2指標を有する非類似第2ノードを前記第2ロジックモデルから特定し、前記第1ノードと前記第1エッジで接続される接続先の第1ノードの前記第1指標が、前記非類似第2ノードと前記第2エッジで接続される接続先の第2ノードの前記第2指標と類似しない場合、前記第1ノードと前記接続先の第1ノードとを接続する前記第1エッジを特定の第1エッジに決定し、前記出力部503は、前記第1ロジックモデルにおいて、前記特定の第1エッジを、前記特定の第1エッジではない他の第1エッジとは異なるように、前記第1ロジックモデルの出力先に表示可能に出力する。

10

20

30

40

50